マネー・ローンダリング、テロ資金供与対策等に
関する伊賀ふるさと農業協同組合の取組

昨今、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきております。

又、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、犯罪組織が不正に得た資金を複数の金融機関で転々とさせ、正当に得た資金に見せかける行為（マネー・ローンダリング）や、テロの実行支援等を目的としてテロリストに資金を渡す行為（テロ資金供与）（以下マネロン等）についての対策が重要視されております。

これらの防止の為、当組合では、マネロン等金融犯罪対策の取組を重要な経営課題と位置付け、より一層力を入れて取り組んでおります。

この度、マネロン等防止に関し、マネロン等金融犯罪対策リーダーを任命すると共に、マネロン等対策に係る研修等を適切且つ継続的に実施し、この取組をより一層強化して参ります。

常勤理事も一丸となってマネロン等金融犯罪対策が当組合内で徹底される様指揮のうえ、主体的かつ積極的に関与し、関係するすべての部署が連携・協働して不断に取り組んで参ります。

２０２５年１２月

伊賀ふるさと農業協同組合

代表理事組合長　西口　育男